



## おきたま森の感謝祭

置賜森林管理署

「おきたま森の感謝祭」は、山形県置賜地域の自然環境の恩恵に感謝しながら、森を守り、育てることの重要性を知ってもらい、「みんなで支える新たな森づくり」を推進することを目的に、県や置賜林業推進協議会が主催となり、置賜地域の三市五町の持ち回りで毎年開催されています。

今年度は、九月の三連休初日の一六日に、山形県長井市の「古代の丘」で開催されました。当日は、好天にも恵まれ、澄んだ秋空の下、オーブ



秋元悟氏によるけん玉パフォーマンス

ニングアトラクションでは、長井市特産であるけん玉のパフォーマンスが披露されました。



木工品製作体験の様子

なお、式典では、地域の森林・林業の推進に功績のあった方や、緑化運動標語・ポスター原画コンクールで入賞された方々への表彰が行われました。また、桜の植樹、高性能林業機械等実演、ネイチャーゲーム体験等もあり、参加者にはハナミズキ苗木及び山菜そばが振舞われました。

当署は、体験コーナーにおいて木工教室を担当し、置賜地域で育った杉を使った巣箱と貯金箱の製作体験を実施しました。



幅広い年代層に好評だった木工品製作

普段の業務では木工作業にあまり携わることのない当署職員ですが、この日は木工品製作の指導を熱心に行い、地元の子供たちは勿論のこと、お父さんお母さん方をはじめ、シニア世代まで幅広い年代層の方々に楽しんでいただきました。こうしたイベントを通して、地域の皆様に、森林・林業についての理解を深めていただければと思います。

INFORMATION

新任者  
略歴紹介

10月1日付け

津軽森林  
管理署長

からさわ さとし  
唐澤 智  
(長野県)



昭和61.4 長野局作業課  
平成21.4 林野庁木材産業課課長補佐  
平成24.4 林野庁経営課課長補佐  
平成27.1 林野庁業務課企画官

庄内森林  
管理署長

きむら かずひさ  
木村 和久  
(秋田県)



昭和57.4 秋田局作業課  
平成21.9 林野庁企画課課長補佐  
平成26.4 北海道局宗谷署長  
平成27.8 津軽署長

レクリエーションの森に  
おける共通ロゴマークの設定  
保全課



Recreation  
Forests of JAPAN

国有林のレクリエーションの森は平成29年4月現在、全国で約1,000箇所があり、東北森林管理局管内には187箇所が設定されています。

今般、平成29年4月に「森林景観を活かした観光資源の創出事業」に基づき、観光資源としての活用の推進が期待されるレクリエーションの森として、全国93箇所、東北森林管理局管内では11箇所が選定されました。

今回選定されたレクリエーションの森を中心として、観光資源としての活用の推進に当たり、レクリエーションの森を国内外に広く周知し、そのイメージアップとブランド化を図る手段として、共通のオリジナルロゴ

マークが設定されましたのでお知らせします。

シンボルマークは、大きく手を広げた人が中央に立ち、その周りを葉が覆い、1本の木を形成しています。

また、葉の形を利用して、レクリエーションの森の頭文字である「R」を表現しています。

この共通ロゴマークは、今後、林野庁及び関係市町村等のホームページやWEBサイトなどでレクリエーションの森の紹介と一緒に情報発信して参ります。

「わたしの美しい森」  
フォトコンテスト

開催のお知らせ

レクリエーションの森をはじめとする森林や山村地域の魅力的な風景・場面を対象とした「わたしの美しい森」フォトコンテストがH29.12.11～H30.2.13の募集期間において開催されます。

日本国内、平成26年1月1日以降の写真が対象です。詳細は次号でお知らせします。

